

議会だより すその



太陽に照らされる富士山（ビクトリーロード入口）



題字制作
不二聖心女子学院
高等学校3年
遠藤彩加さん

12月定例会 No.146

令和4年2月1日

発行：裾野市議会

主な内容

12月定例会の審査内容
一般質問で市政を問う

6億1,000万円の増額

補正予算

総務分科会

会計年度任用職員(人事課)

問 会計年度任用職員の保育士3人、幼稚園教諭3人が本年4月から12月まで雇用できていないとのことであるがその間の対応は。

答 現有の人数で対応している。

ふるさと納税(戦略広報課)

問 ふるさと納税寄附額1,000万円増額の理由は。

答 本年1月から10月までの実績が約6,700万円で、前年同時期の5,800万円に対してプラス16%の伸びであり、12月までの3か月間も同様の伸び率を見込んだ。

ふるさと納税返礼品



コミュニティ祭り助成事業交付金(市民課)

問 コミュニティ祭りの中止に伴う減額230万円の内訳は5地区同額に減額するのか。

答 同額ではなく均等割りとし地区の人口比、世帯比を併せた配分であり、その額を減額する。

議場システム機器更新(議会事務局)

問 必要最低限の設備更新という考えか。

答 議場機能を別へ移すことは不可能である。既設の機器を利用しつつ、更新する機器も特別なものではなく、必要最低限であると考えている。

議場システム機器更新



厚生文教分科会

経営悪化によるヘルシーパーク裾野の長期休業の解決に向けた協定解除(健康推進課)

問 補正予算の計上の内訳と指定管理者の状況は。

答 コロナ影響による8月9月の休業補償756万円、リース解約経費約400万円、消費税納税額272万円、会計士手数料144万円、回数券の払い戻し約200万円、各月の経費、光熱費、保守解約分などで2,608万円の合計約3,600万円を、指定管理者と市で折半した。

問 各月の経費、光熱費などの2,608万円は、既に指定管理料として支払われているのか。

答 指定管理者が支払うべきもの、市が負うべきものなども含めて協議を進めた中で、折半することで協議が落ち着いた。

問 指定管理者と折半するとのことだが、指定管理者は費用を捻出できる財力を持っているのか。借り入れをするのか。

答 令和3年度の上半期で指定管理者の資産によって運営していたため枯渇している。

問 指定管理者の資産が枯渇している中、現実には指定管理者は協定解除に向けた経費をどこから捻出するのか。

答 指定管理者の枯渇した資産を含めた形で協議し、折半している。

その他議案のチェック!

第83号議案(一般会計補正予算) 附帯決議

ヘルシーパーク裾野管理運営委託費を執行するにあたってこれまでの経緯を市民に丁寧に説明するとともに、施設を早期に再開できるよう早急に対応することを、市長に申し入れた。

ヘルシーパーク裾野



利用者の増加による自立支援給 付費の増額(障がい福祉課)

問 補正予算による大幅な増額の要因と、サービスの需給などの課題はあるか。

答 精神疾患の方の利用が当初見込みより増加している。また、放課後などデイサービスの利用も増えている。現時点では需給のバランスは特に問題はない。

放課後等デイサービス



……産業建設分科会……

(仮称)須山新設道路(建設課)

問 詳細設計、用地測量委託を地元との協議で見送った理由は。

答 地元が最優先で希望した計画を関係機関と協議した結果、現状の計画では困難なこととなった。線形などを改めて協議した結果、将来に向かって良い道路を作るため、もう少し時間をかけて計画を練ろうと地元と意見が一致した。

工事請負費の減額(区画整理課)

問 宅地造成に係る工事請負費の減額の理由として、店舗が自ら造成したことによる減となったが、それによって他への影響はあるか。

答 影響はない。

裾野駅西土地区画整理事業27街区



6億1,000万円の増額 その他議案のチェック!

その他議案

公共事業用地の先行取得の 必要性が薄れ今後の活用も 見込まれないため、土地開発 基金条例を廃止(財政課)

問 基金条例の廃止により、今後、先行取得の必要性が生じた場合の対応は。

答 検討する部分はあるが、土地開発公社で対応することとなる。

公共施設等マネジメントの推進 経費確保のため基金条例を制定 (行政改革課)

問 積み立てる歳入の見込みは。また、この基金はこれから作成する公共施設等総合管理計画に基づいて活用していくのか。

答 積み立て見込みは、今般廃止する土地開発基金、4億3,897万3,000円と今後の土地などの売却収益を考えている。基金の活用は、施設ごとのケースに応じて充てていく。

旧勤労青少年ホーム跡地



学校の統廃合などを審議する 学校教育施設再編基本計画 審議会の設置(教育総務課)

問 学校再編推進本部はどの機関に属するのか。また推進本部で検討された内容がどのように教育委員会に伝えられ、教育委員会から審議会に対してどのような諮問が出されるのか。

答 学校再編推進本部は教育委員会と市長部局合同で設置しており、合同で運営している。学校再編推進本部から教育委員会で設置する審議会に諮問し、答申を受けるといった流れを考える。

学校教育施設再編地域意見交換会



国民健康保険表彰条例の廃止 (国保年金課)

問 表彰条例が果たした役割と評価は。

答 世帯人数が多い時代には健康で病院などの利用が無く、国保税の滞納がないご家庭を表彰する意義はあった。現在は、保健事業が予防する方向へシフトしており、積極的な受診を促す方向になっている。よって表彰事業の役割が時代の変化に対し矛盾を生じてきており、廃止の判断をした。

12月定例会の審議議案と結果



全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
報第13号	専決処分) 交通事故に係る和解 駐車場に停車中の当方車両に対し、先方車両が後進の際に衝突した。(令和3年10月12日専決処分)	了承
報第14号	専決処分) 交通事故以外に係る損害賠償の額の決定及び和解 新型コロナウイルスワクチン接種事業のためレンタルしたパイプ椅子1脚を破損させた。(令和3年11月8日専決処分)	
承認第8号	専決処分) 令和3年度一般会計補正予算(第10回) 1億900万円を追加し、予算総額を207億1,900万円とするもので、国の指示のもと新型コロナウイルスワクチン接種を早急に実施するためには、議会を招集する余裕がないため専決処分を行った。(令和3年11月12日専決処分)	承認
第73号議案	条例制定) 公共施設等マネジメント基金条例の制定 施設の長寿命化や総量削減のための統廃合、除却などを中長期的に進めるための安定的な財源確保を図ることを目的として公共施設等マネジメント基金を設けるもの。	原案可決
第75号議案	条例改正) 職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正 行政手続きのデジタル化を進めるため、職員の宣誓を簡略化するとともに、押印を不要とするもの。	
第76号議案	条例改正) 手数料条例の一部改正 長期優良住宅の普及に関する国の法律で認定手続きの簡略化や災害リスクへの対応が行われるため、認定対象や認定手続きの変更に伴う手数料、認定の基準を変更するもの。	
第77号議案	条例改正) 特別会計条例の一部改正 土地開発基金条例の廃止に伴い、土地取得特別会計を廃止するもの。	
第78号議案	条例改正) 市立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部改正 図書館2階の視聴覚室と展示室を、多くの方に使ってもらうため、公民館に移管し市民の利用が出来るようにするもの。	
第79号議案	条例改正) 火入れに関する条例の一部改正 行政手続きの簡略化を図るため、火入許可申請書の押印を不要とするもの。	
第80号議案	条例廃止) 土地開発基金条例の廃止 現在の行政運営の中で、土地の先行取得を行う必要性が薄れており、今後も活用が見込まれないため基金を廃止するもの。	
第81号議案	条例廃止) 国民健康保険表彰条例の廃止 1年間病院などへ行かず医療給付を受けていない世帯を表彰しているが、国は重症化予防などのため、かかりつけ医への定期的な受診を推進しており、その方向性と異なるため条例を廃止するもの。	
第82号議案	シルバーワークプラザの指定管理者の指定 シルバーワークプラザの指定管理者として令和4年4月1日から令和9年3月31日までの期間、公益社団法人裾野市シルバー人材センターを指定するもの。	
第83号議案	令和3年度一般会計補正予算(第11回) 6億1,000万円を追加し、補正後の予算総額を213億2,900万円とするもので、内容は、主に議場システムの故障に伴う機器更新や、障がいのある方が自立して生活をおくるために必要なサービスを利用する際の補助金の増、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うヘルシーパークの臨時休業への補償や指定管理の精算、土地開発基金所有の土地を一般会計で買い取るための増、公共施設等マネジメント基金への積み立てなど。	
第84号議案	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回) 2億9,014万円を追加し、予算総額を51億64万1,000円とするもの。内容は、主に療養給付費などの給付見込み額の増によるもの。	
第85号議案	令和3年度介護保険特別会計補正予算(第3回) 3,818万2,000円を追加し予算総額を38億6,938万6,000円とするもの。内容は、主に居宅介護サービス給付費などの見込みの増や、介護サービス提供体制整備促進事業費補助金の増によるもの。	
第86号議案	令和3年度土地取得特別会計補正予算(第1回) 44万3,000円を減額し予算総額を5万7,000円とするもの。内容は、土地開発基金利子の確定による減によるもの。	
第87号議案	令和3年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計補正予算(第3回) 37万9,000円を追加し予算総額を7億7,157万5,000円とするもの。内容は、実績による人件費の増によるもの。	
第88号議案	令和3年度水道事業会計補正予算(第3回) 収益的収入を9億6,751万5,000円、収益的支出を7億4,251万5,000円、資本的収入を2,500万円、資本的支出を4億1,052万5,000円と定めるもの。内容は、実績による人件費の増によるもの。	
第89号議案	令和3年度下水道事業会計補正予算(第2回) 収益的収入を7億4,749万円、収益的支出を7億4,524万8,000円、資本的収入を4億4,871万2,000円、資本的支出を6億4,143万3,000円と定めるもの。内容は、実績による人件費の増によるもの。	
第90号議案	令和3年度一般会計補正予算(第12回) 4億400万円を追加し予算総額を217億3,300万円とするもの。内容は国が決定した子育て世代に対する5万円の給付や、旧いきいきホームへの児童福祉機能の集約が年度内に完了を見込めないため次年度に繰り越すもの。	

賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。
 ※議長（賀茂博美）は同数以外、採決には加わりません。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
議案内容	土屋主久	増田祐二	勝又豊	浅田基行	勝又利裕	村田悠	井出悟	岩井良枝	佐野利安	小田圭介	杉山茂規	二ノ宮善明	土屋秀明	三富美代子	中村純也	岡本和枝	小林俊	内藤法子	賀茂博美	
第74号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：12 反対：6
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	修正案否決 賛成：6 反対：12
意見書案第2号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：15 反対：3

討論

第74号議案 学校教育施設再編基本計画審議会条例の制定 修正案

▲ 原案の第3条に、4,130名の児童生徒の保護者が選出した代表者であるPTA連合会代表、85自治区の区民が選出した区長連合会代表を審議会委員と規定している。修正案で示す幅広い市民民意を反映できる「公募による市民」の選出方法も不明確である。幅広い市民民意を十分に反映する目的は、原案で充分果たせる。

反対です

井出悟

▲ 審議会等に関する要綱の委員の選任では、目的が的確に達成されるよう各界各層及び幅広い年齢層から選任することとされている。その上で審議会などに民意を反映させ、市民参加を推進するため、公募による委員の選任も努めることが加えられている。この意味は重要。市民、地域にとって大切な審議会に公募による市民を加えるべき。

▲ 学校教育施設再編を検討する審議会には、公募による市民の委員が入る方が良い。厚生文教委員会の審査ではそこまで委員の検討が至らなかったため議論がされなかった。より良い方に変えることは委員会審査結果をおとしめるものではないし、議会としてはそうあらねばならない。修正する方が良い。

岩井良枝

小林俊

意見書案第2号 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の適用期限の延長を求める意見書（案）

▲ 特例措置が令和6年度末まで延長されたポイントは、企業が寄附をしやすいようにするため。寄附額に対し9割の法人関係税が軽減される。寄附企業への経済的な見返りは禁止。岩波整備事業のように、寄附に頼りきりの特別会計は不安定。見返りのない寄附はないとの市民の声もある。制度の延長を議会から求める必要はない。

反対です

岡本和枝

▲ 当市議会は昨年1月15日に裾野市の明るい未来の実現に向け議会の機能を最大限発揮し全力で取り組んでいくことを全会一致で決議した。企業版ふるさと納税適用期限の延長を求める本意見書案を採択することはまさにその一環であり、この制度を活用している当市を始め全国の自治体で地方創生の更なる充実につながるものである。

勝又利裕

12人が一般質問で市政を問う



くらし



杉山茂規議員

問 コミュニティ・スクールを知って貰うには時間がかかる。学校教育課が作成のチラシは内容が分かりやすく理解に繋がっている。児童に配布のクロームブックを使い展開すれば、コストを掛けずに保護者に伝えられ理解に繋がる。なぜ実施しないのか。

答 特に理由はない。現在市HPに掲載しているが学校のHPから閲覧できる体制にする。

問 鳥獣害対策の維持には、農家が自衛に取り組むことで、猟友会の負担軽減に繋がり、人手不足の解消や、鳥獣侵入の抑止力の向上に繋がる。農水省で紹介の狩猟免許を持たない農家などが参加する、捕獲サポート隊の事例を参考に当市でも検討しては。

答 農家による自己防衛が大切。近隣の実施状況や先進事例など、情報収集に努め研究していく。

岩井良枝議員

問 すその一の説明会では質疑、市への意見、またアンケートでも存続を望む声が多く寄せられた。どのように捉えたか。

答 決して少数意見をないがしろにするわけではない。客観的に収支率という利用状況を見た場合、存続を望む方々に対しては自主運行路線の継続運行ではなく、他の公共交通施策、あるいは福祉施策の一環としての運行である必要性を強く感じた。

すその一



問 JR御殿場線の利便性向上のため、裾野駅、岩波駅に駐車場が必要。計画などはあるか。

答 民間の経済活動の妨げになることから、駅に公共の駐車場を設置する計画はない。裾野駅

には、時間貸し駐車場が整備されている。ニーズがあれば、民間事業として成り立つよい例だと考えている。岩波駅は、周辺整備の中で要望もなく、また住民の意向も聞いていない。

小田美介議員

問 生涯学習センター条例第3条で規定されたセンターが行う事業は次の6つ。生涯学習の情報収集及び提供、学習の機会及び場所の提供、学習相談、学習指導者の養成及び生涯学習に携わる人材の育成、学習方法及び学習成果を適切に生かす施策の調査、その他生涯学習の推進及び支援。条例第4条の規定でその事業は指定管理者が行うことになっているが、指定管理者が行うことによる課題はないか。

答 生涯学習は、個人の成長と地域の活性化の双方に重要な意義と役割を持つ。その要となるものは、学びの場を通じた住民相互のつながりであり、地域課題の解決や地域の活性化には、このつながりが重要な要素である。つながりを持つ人達を一人でも多く育成していくことが生涯学習では重要で、その意味では指定管理者ではなく、市としての課題があると捉えている。

二ノ宮善明議員

問 地域住民からの苦情がTNR活動を行っているボランティアに向けられているが見解は。

答 ボランティアの意義・大切さを地域住民と対話し、理解してもらえるように努める。

組織・体制



中村純也議員

問 県下トップと言われた職員給与の見直しは、職員のモチベーションとのバランスをどのように調整し進めるのか。

答 基本給は国の俸給表（給料表）に沿っているためほぼ全国一律の水準。地方自治体に裁量権のある地域手当の近隣市との差は、組合とも交渉を経て見直していく。他の手当も行財政構造改革による事業見直しと併せ抑制に努める。頑張っている職員をしっかりと評価し、昇給・昇格などへの反映により、モチベーションを維持・向上させたい。

12人が一般質問で市政を問う



三富美代子議員

問 廃止された市立水泳場の跡地活用の方向性は。

答 周辺の施設との連動性、面的な活用を念頭に、児童福祉を中心として、多世代の交流、防災機能の拡充などの観点から検討を進めていく。

問 廃止された市立水泳場に隣接する「せせらぎ児童公園」の更なる公園の整備・維持管理は。

答 多くの市民の皆様と協働による管理を行っている。安全確保を最優先とし、市民の憩いの場として適切な維持管理を行っていく。

せせらぎ児童公園



財政

浅田基行議員

問 大型公共事業の先送り事業で、平松深良稲荷工区は、第2期改革期間中では先送りと挙げているがその判断理由は。

答 今後5年間の財政計画を試算し、市で実施する多くの事業を休止せざるを得なくなることから断腸の思いで判断した。

問 公共施設の在り方の見直しは、FM^(※2)の観点から施設全体の見直しが必要であるとあるが、どう進めようとしているのか。

答 公共施設ごとの独立した施設整備計画を、市保有施設全体のファシリティマネジメントの中で、在り方の検証・検討を行う。優先順位付けなども行う予定。

問 総人件費の抑制とは、具体的にどう見直しを行うのか。

答 時間外手当など、行財政構造改革をうけた事業削減、事務効率化、業務の平準化すること

で今後も引き続き縮減を図る。

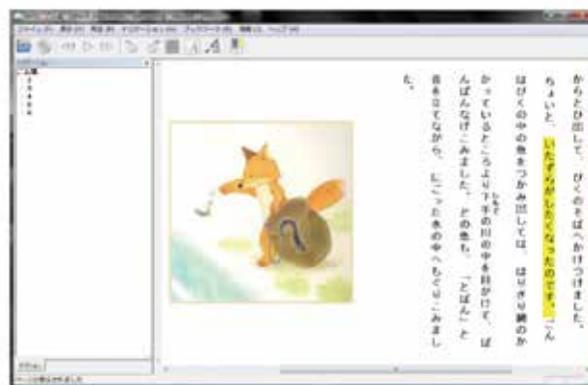
教育



三富美代子議員

問 小中学生1人1台の端末が配備された状況がある。端末を活用したデイジー教科書^(※3)の導入は。

答 当市のICT環境でデイジー教科書の利用が可能となった。希望調査を実施し希望者は2021年中に利用が可能となる。



出典:(公財)日本障害者リハビリテーション協会

二ノ宮善明議員

問 ヤングケアラーの概念、周知などの教育現場の対応は。

答 家庭環境など配慮が必要な児童生徒には全職員で把握に努めている。学校だよりなどを通じ概念の周知に努めていきたい。

産業



土屋主久議員

問 県企業局による須山地先の新工業団地造成の最終判断時期は。

答 最終判断は詳細設計実施後と聞いている。市としては企業局と協議を継続し整備方式の条件緩和をお願いするなど、財政リスクの軽減に向けた調整を進めていく。

問 行財政構造改革の第2期計画では、新工業団地は民間活力の導入を検討するとあるが、どのような支援を考えているか。

答 民間開発事業者の開発可能性、採算性や課題などの情報収集、及び事業者と土地所有者を繋ぐなど、側面からの支援を考えている。

(※2) FM (ファシリティマネジメント) とは…公共施設などの経営や運営を組織立てて管理すること。

(※3) デイジー教科書とは…通常の教科書と同様のテキスト、画像を使用し、テキストに音声シンクロ(同期)させて読むことができるもの。ユーザーは音声を聞きながらハイライトされたテキストを読み、同じ画面上で絵をみることもできる。

12人が一般質問で市政を問う

安心・安全・防災



土屋主久議員

問 演習場使用協定及び事故の再発防止策厳守のため行政は何をすべきか。

答 2市1町で連携しながら、米軍及び国に安全対策、再発防止策の徹底を強く求めていく。

東富士演習場



子育て



岡本和枝議員

問 西幼稚園と西保育園の認定こども園化は連携型ではなく、それぞれの園が幼稚園型・保育所型として移行してはどうか。

答 現在の財政状況や慢性的職員不足の状況下では、提案のこども園への移行は困難。

■認定こども園の類型

幼保連携型	幼稚園（学校） ＋児童福祉施設	保育所型	保育所 （児童福祉施設） ＋幼稚園機能
幼稚園型	幼稚園（学校） ＋保育所機能	地方裁量型	幼稚園機能 ＋保育所機能

その他

井出悟議員

問 行政改革の実現に対する高村市長の2期目4年間と通算8年間の評価は。

答 2期目に行財政構造改革に着手したが、潤沢な財政調整基金がある中で市民サービスの急激な低下を危惧して、結果収支変動に対応した構造改革の踏み込みが十分でなかったことは反省している。現在行っているファシリティマネジメントでは、借地の解消など、課題の多くは数十年の期間にわたる市の大きな課題であり、市民に根づいた事業や慣習そのものを変える取組でもある。市民の利害や国や県との調整が必要なものが多く、非常に根気と労力が必要であり、着実に事業を進めるために、丁寧に協議を重ね市民・利用者の理解を得ていきたい。現在実施している第2期行財政構造改革では、市民の命や安全、暮らしを支える福祉、衛生などの当然にして市が行うべき施策や、セーフティネットとなる施策は確実に実施するとともに、世界が注目するウーブン・シティの建設など新しい時代の流れを捉えていきたい。



本ページは、広報広聴委員が市民の皆様取材を行い、掲載しています。



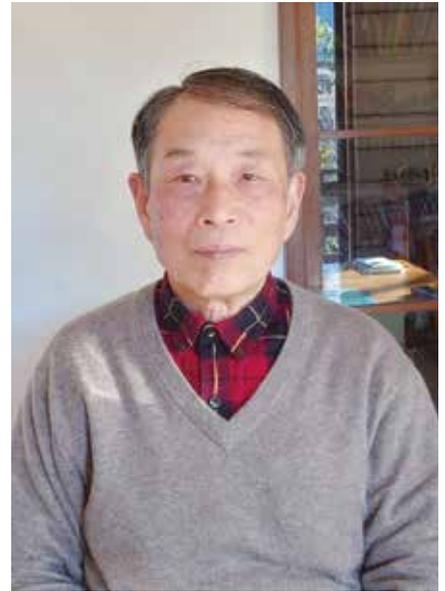
林孝至さん (石脇)

財政が厳しい話を耳にします、市民サービスを高めながらコストを削減するためには、市の人員体制として部をやめて、組織をフラット化する事が大切だと思います。市民に寄り添った市政運営をお願いします。



小林由樹雄さん (御宿)

今現在就職活動中ですが、市内を希望してもなかなか募集が少なく苦戦しています。できればこの地で頑張りたいと思っているので、同じような思いの人たちが住み続けられるまちなることを期待しています。



月出堅司さん (二ツ屋)

「福利は国民がこれを享受する」と憲法にある。市の歳入は県上位であるが、実質収支は12年間赤字で将来負担は増大です。結果、市民福利の削減がつづく。税金の配分を議会でチェックし、結果を市民に公開してください。



小林道雄さん (岩波)

財政が逼迫している時期ですが、準高地トレーニングを始めとする陸上、野球、テニスなどスポーツ・ツーリズムの拠点としての総合運動公園。その体育施設は、優先順位を決めて経年劣化した設備の改善、大規模改修を望みます。



勝又久さん (深良)

富士山の裾野に広がる豊かな自然を生かした「健康推進型公園」の整備。未来技術の実証都市プロジェクトとの協調。市民の笑顔が眩しい「健康」「安全」「安心」で、『元気で豊かなまちづくり』に期待します。



廣岡重正さん (平松)

トヨタのウーブン・シティ建設が進められる中、裾野市としての具体的なまちづくりビジョンを明確に打ち立ててどのように協調していくのかをしっかりと計画を立てて進めていきたい。

意見交換会を開催します

○テーマ

財政と公共施設



○日時と場所

2/4 (金) 19:00~21:00

オンライン (Zoom) **申込必須**

○申し込みと問い合わせ

QRコードの専用フォームから、もしくは議会事務局055-995-1839にお電話ください。

※定員は50人までとなり、空きがある場合は当日受付可能です。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更や中止の場合があります。

傍聴ありがとうございました

12月定例会は**65人**の方が傍聴されました。
いただいたご意見の一部を紹介します。

子育て世代の人口流出防止の議論をし、住み続けた人たちの要望に応えることが重要と感じました。

70代

ヘルシーパーク継続はわかったが、より早く再開できるよう尽力をお願いしたい。

60代

ヘルシーパークの情報提供がないので、みんな心配しています。少しでもいいので市の将来に対する考えを示してほしい。

60代



裾野市議会

議会映像を配信
しています!

ぜひご覧ください。



議会だより「みんなの声」インタビュー にご協力ください

インタビューのテーマは、
『今行政・議会へ期待すること』を予定しています。
～皆さまのご意見をお聴きかせください～

今回は11ページに掲載しております。

詳細は、お近くの議員または議会事務局に電話やメールなどで
お問合せください。

令和4年2月定例会(予定)

※予定は変更する可能性があります。

2月18日	金	本会議	10:00~	3月4日	金	予算決算委員会	13:30~
2月21日	月	本会議	10:00~	3月7日	月	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00~
		予算決算委員会	本会議終了後				
2月22日	火	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00~	3月8日	火	本会議	10:00~
				3月9日	水	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00~
2月24日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00~	3月10日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00~
				3月11日	金	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00~
2月25日	金	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00~	3月14日	月		
				3月15日	火		
2月28日	月	予算決算委員会 (現地視察)	13:30~	3月16日	水	本会議(一般質問)	10:00~
				3月22日	火		
3月1日	火	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00~	3月23日	水	予算決算委員会	本会議終了後
3月2日	水			本会議(一般質問)	10:00~		
3月3日	木			本会議	10:00~		

議会をチェック!!

裾野市議会 検索



編集委員

- 委員長……増田 祐二
- 副委員長…井出 悟
- 委員……佐野 利安
杉山 茂規
岩井 良枝
勝又 利裕

議会だよりすそのでは、誰もが「見やすく、読みやすい」よう細かい部分に配慮したUD (ユニバーサルデザイン) フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839 (直通)

印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム